

令和7年8月発行

今後とも、地域のリーダー・地域農業の世話役として精一杯取り組みますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

新しい農業委員・農地利用最適化推進委員が決まりました

任期 令和7年4月1日～令和10年3月31日

大野、納、鮎屋

竹内 康浩
農業委員



田中 久夫
農業委員



相曾 高博
農業委員



田中 喜登
推進委員



落合 陽
推進委員



鳥井 淳司
推進委員



安乎町、中川原町

木原 宏行
農業委員



池上 哲司
農業委員



國田 和裕
推進委員



中瀬 悟
推進委員



尾上 憲宏
農業委員



大戸 憲生
農業委員



佐竹 諭
推進委員



守先 均
推進委員



町内、潮、物部、上物部、千草、加茂、由良、上灘

畑山 和康
農業委員



小谷 喜代香
農業委員



橋本 佳史
農業委員



和田 雅一
推進委員



東田 雅彦
推進委員



森口 隆史
推進委員



中立委員

豊島 あゆみ
農業委員



齋藤 博司
農業委員



藤井 亘
農業委員



小川 恵次
推進委員



勢造 博之
推進委員



藤野 達也
農業委員



田中 直節
農業委員



山城 克己
推進委員



倉内 一夫
推進委員



五色町都志、五色町鮎原

空 恭司
農業委員



山口 昌信
農業委員



井谷 浩一
推進委員



前林 孝幸
推進委員



中谷 佳史
農業委員



高田 和明
農業委員



古川 英治
推進委員



山本 光彦
推進委員



農業委員・農地利用最適化推進委員は、農業者の代表として、また地域の世話役として皆様からのご相談をお受けします。農地に関することは、お近くの委員にお気軽にご相談下さい。

洲本市農業委員、農地利用最適化推進委員 担当区域

令和7年4月1日現在

区 域	担当区域	氏 名	備 考
1 安乎町、 中川原町	北谷、古宮、中田	池 上 哲 司	農業委員
	古宮	中 瀬 悟	農地利用最適化推進委員
	宮野原、山田原、平安浦	大 戸 憲 生	農業委員
	宮野原、山田原	守 先 均	農地利用最適化推進委員
	中川原、厚浜、ニツ石	木 原 宏 行	農業委員
	厚浜、ニツ石	國 田 和 裕	農地利用最適化推進委員
	三木田、市原、安坂	尾 上 憲 宏	農業委員
	市原、安坂	佐 竹 諭	農地利用最適化推進委員
2 大野、 納、 鮎屋	宇原、大野	相 曾 高 博	農業委員
	大野	鳥 井 淳 司	農地利用最適化推進委員
	前平、木戸、池田、新村、池内	田 中 久 夫	農業委員
	池田、池内	落 合 陽	農地利用最適化推進委員
	鮎屋、納、金屋	竹 内 康 浩	農業委員
	納	田 中 喜 登	農地利用最適化推進委員
3 町内、潮、 物部、 上物部、 千草、加茂、 由良、上灘	下内膳、桑間、桑間一丁目、上加茂、下加茂、奥畑、上内膳	橋 本 佳 史	農業委員
	奥畑、上内膳	森 口 隆 史	農地利用最適化推進委員
	猪鼻、中村、上田原、小路谷、東、竹原、野旦田、明田	小 谷 喜 代 香	農業委員
	東、竹原、野旦田、明田	東 田 雅 彦	農地利用最適化推進委員
	宇山、物部、上物部、町内、内田、由良、中津川、相川、畑田	畑 山 和 康	農業委員
	宇山、物部、上物部、町内	和 田 雅 一	農地利用最適化推進委員
4 五色町都志、 五色町鮎原	大宮、米山、都志、大浜、角川、万歳、大日、新在家	山 口 昌 信	農業委員
	大宮、米山、都志、大浜	前 林 孝 幸	農地利用最適化推進委員
	南谷、鮎原下、鮎原上、中邑	高 田 和 明	農業委員
	鮎原上、中邑	山 本 光 彦	農地利用最適化推進委員
	吉田、田処、葛尾、西	空 恭 司	農業委員
	吉田、葛尾	井 谷 浩 一	農地利用最適化推進委員
	小山田、栢野、宇谷、三野畑、塔下	中 谷 佳 史	農業委員
	三野畑、塔下	古 川 英 治	農地利用最適化推進委員
5 五色町広石、 五色町鳥飼、 五色町堺	広石上、広石中、広石北、広石下	藤 井 亘	農業委員
	広石上、広石中	勢 造 博 之	農地利用最適化推進委員
	鳥飼上、鳥飼中	田 中 直 節	農業委員
	鳥飼上	倉 内 一 夫	農地利用最適化推進委員
	鳥飼北、鳥飼浜、鳥飼南	齋 藤 博 司	農業委員
	鳥飼北	小 川 恵 次	農地利用最適化推進委員
	上堺、下堺	藤 野 達 也	農業委員
	上堺	山 城 克 己	農地利用最適化推進委員
—	中立委員（非農家）	豊島 あゆみ	農業委員

※農業委員会へ提出する申請書等には、担当区域の委員の閲覧書を添付していただいております。

また、農地利用最適化推進委員が担当する区域は、農地利用最適化推進委員とあわせて農業委員の閲覧も
お願いします。

洲本市農業委員会だより令和7年3月発行分の掲載記事の訂正について

農業委員会だより令和7年3月発行分表紙において、掲載記事に誤りがありました。
ご迷惑をおかけしましたことをお詫びし、訂正いたします。

誤 ピースランド クラツシヤブル ベレル
正 ピースランド クラツシヤブル ベレン

農業用軽油免税証の交付申請の際には、 耕作証明書の提出が必要になります

軽油取引税とは、軽油に課税される県税です。道路を走行しない農業用の機械（トラクターやコンバインなど）の動力源に使用する軽油については、県税事務所に申請すると、免税を受けることができます。

免税をご希望の方は、農業委員会が発行する耕作証明書（手数料300円）、印鑑及び農業用機械の販売証明書等を持参のうえ、洲本県税事務所 課税第2課にて申請してください。

初めて申請される方は、あらかじめ下記のお電話にてお問合せください。

問い合わせ先 洲本県税事務所 課税第2課 ☎0799-26-2030

農家の皆さん 読んでみませんか！



全国農業新聞は、農業委員会組織が発行する農業に関する総合専門紙です。地域の元気で特徴ある話題や地域独自のイベント情報も発信しています。

購読料 新聞本紙 月額700円

電 子 版 月額500円

- 毎週金曜日発行 B3版8-10頁建
- 発行所：全国農業会議所

農業者年金に 加入しませんか！

農業者年金の 6つの特徴とメリット

- 農業者なら広く加入できる
- 積立方式・確定拠出型で少子高齢時代に強い
- 通常加入の場合、保険料は自由に決められる
- 終身年金。80歳前に亡くなられた場合は死亡一時金がある
- 税制面の優遇措置が大きい
- 一定の要件を満たすと保険料の国庫補助がある

農業委員会では毎月

- 5日 申請等の提出締切日
(その日が休日の場合は、翌開庁日)
- 10日 農事相談（地元農業委員を通じて予約）
(その日が休日の場合は、直前の開庁日)
- 22日 定例農業委員会開催日
(その日が休日の場合は、直前の開庁日)

洲本市農業委員会

〒656-8686 洲本市本町三丁目4番10号
洲本市役所 本庁舎3階 1番窓口
TEL 0799-24-7628（直通）
FAX 0799-25-3590

ホームページ <https://www.city.sumoto.lg.jp/soshiki/38/>
メールアドレス noui@city.sumoto.lg.jp

